



市民貢献人

会報

苫小牧市後見支
援員等連絡会

発行人：三河敏規

☎ 38-7291

FAX 38-7292

不穏な世情に抗して

踏み出した第一歩

第11期生

市民後見人養成研修修了

令和4年7月15日(金)
令和4年度第1回市民後見人養成講座の修了式が行われました。

6月17日から7月15日までの毎週金曜日、延べ5日、30時間の座学講習と高齢者と障がい者の福祉施設での実習研修を経て全てのカリキュラムを修了されました。

この間、3年目のコロナ禍は収束傾向にあったものの、国内外では暴力行為が平和を蹂躪しています。不穏な世情に抗して、踏み出した勇氣ある第一歩は違いなく新社会の礎となるでしょう。

修了式では、澤田憲生苫小牧市社会福祉協議会常務理事から各人に修了証書が祝意を添えて交付されました。

▼修了証書授与



今回の修了生14名は数えて第11期生となります。今後は年2回のフォローアップ研修等があります。また、概ね1年間の後見支援員活動は市民後見人の為の実務研修の一環となります。

お怪我やご病気にはくれぐれもご留意の上、来るべき時にお備えくださいますようお願い申し上げます。



▲グループ討議する受講生

第12期生

市民後見人養成研修始まる

東胆振3町にも後見制度の

普及と利用を願って

令和4年7月26日、東胆振3町(厚真町・安平町・むかわ町)に居住している方を対象に市民後見人養成講座が始まりました。

今年度、会場となった安平町社会福祉協議会(安平町早来大町41番地)かしわ館には高齢者や障がい者等に対する理解と熱意のある参加申込された10名の内7名の方が受講されました。

町名別の申込者数は、厚真町1名(但し、再受講生)安平町6名、むかわ町3名です。養成講座の今後の日程は、8月30日までの(8月16日を除く)毎週火曜日午前9時30分から午後5時までと約1ヶ月間の酷暑との闘いです。受講される皆様には、どうか熱中症対策や体調管理に万全を期されますよう、また、今回生憎欠席された3名の方、是非とも受講され、8月30日には、10名揃って修了式を迎えられますよう、心よりご祈念申し上げます。



苫小牧市社協渡邊会長が東胆振3町町長と懇談

苫小牧市社会福祉協議会の渡邊会長と澤田常務理事が東胆振3町を訪問し、成年後見支援センターの広域化の展開について、各町の町長と意見交換を行いました。

懇談では、各町長ともに市民後見人の養成や、後見制度の普及への期待を述べ、市民後見人養成講座の開催や一次相談窓口への支援等、1市3町の協力体制について確認しました。

また、各町社協の法人後見事業への支援についても話題となり、各町のニーズに対し、社協と行政、そしてセンターが協働して取り組むことで確認しました。